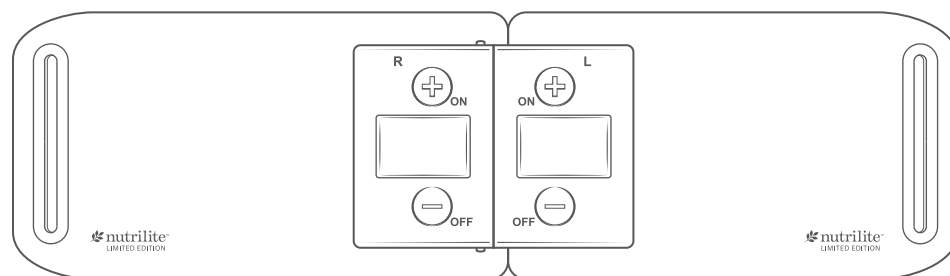


保管用 保証書付

 **nutrilite**TM
LIMITED EDITION

Medi KARADATM



取扱説明書

メディカラダ ボディTM
(大腿・体幹用運動機器)
NTMKB40

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

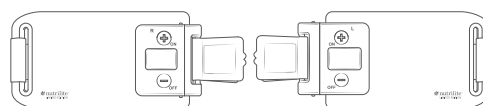
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.3~10)を必ずお読みください。
- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

使いかたの流れ

初めて使用するときは「お使いになる前に (P.14)」をご確認ください。

1

本体ベルトに
長さ調整ベルトを通す



本体コントローラーにベルト
ストッパーを取り付けます。

2

身体に
巻きつける

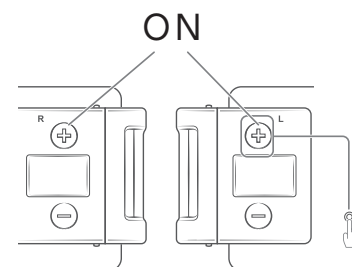
EMS電極部とお肌を
十分に湿らせてから
使用してください。



3

電源をオン
にする

+ (ON) ボタンを
3秒以上押してください。



4

リモコンでEMSレベル、
モードを選ぶ

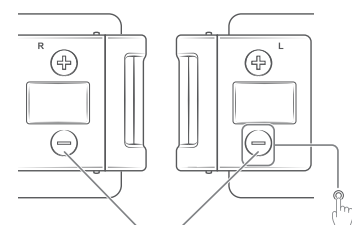
※EMSレベルの調整は本体
コントローラーでも行えます。



5

終了する

約10分後に自動で電源がオフになります。
※途中で停止したい場合には、-(OFF) ボタンを3秒以上
押してください。



もくじ

安全上のご注意	p3
各部のなまえとはたらき	p11
お使いになる前に	p14
使いかた	p19
使い終わったら	p26
お知らせ	p29
●故障かな?と思ったら	p29
●製品仕様	p32
アフターサービス	p33

使用前

準備

使う

お手入れ

お知らせ

■ 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- 異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- 故障状態のまま使用されますと、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- 注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

注意区分について



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号について



してはいけないことを示しています。



しなければならないことを示しています。



注意しなければならないことを示しています。

危険（ご使用、保管に関して）

- 次に該当する人は使用しない。
医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。
- ◆ 医用電気機器を使用している人
 - ・ ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器
 - ・ 人工心肺など生命維持用医用電気機器
 - ・ 心電計などの装着型医用電気機器



警告 (ご使用、保管に関して)

- 次のような人は使用しない。
事故やトラブルの原因となります。
 - ・ 心臓疾患、障害及びその疑いのある人 ・ 幼児や自分で意思表示できない人
 - ・ 温度や刺激の感覚が自覚できない人 ・ 自己免疫疾患のある人 ・ 急性疾患の人
 - ・ 妊娠初期から出産直後までの人 ・ 感染症疾患の人 ・ 悪性腫瘍のある人
 - ・ 有熱性疾患の人 ・ 高血圧の人や血液疾患のある人 ・ 発熱している人
 - ・ 糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人 ・ 神経障害のある人
 - ・ 皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人 ・ 通院して薬を服用中の人
 - ・ アレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人
- 腰部、腹部、大腿部以外には使用しない。
- 指定の部位以外や次のような部位には使用しない。
事故やトラブルの原因となります。
 - ・ お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合 ・ 酒気帯びの場合
 - ・ 眼球 ・ まぶた (眼窩) ・ のど ・ 膨らんだホクロ ・ ウイルス性のイボ ・ 骨折をしている部位
 - ・ 美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等のある部位
 ※ 施術後2週間ほどご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。
 - ・ 外科手術 (形成、整形、美容) 等で体内に金属を埋め込んだ部位
- 使用前に本体ベルトのEMS電極部の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は使用しない。
けが・肌トラブルの原因となります。
- オーバーケアをしない。使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。
身体に危害を与えるおそれがあります。
- 過剰な連続使用をしない。(業務用としての使用など)
事故・故障・けがの原因となります。
- 皮膚が薄い部位、骨のすぐ上には長時間使用しない
お肌や身体のトラブルを生じる原因となります。
- 次のような場所で機器を使用・保管・充電しない。
 - ・ 浴室や浴槽、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近く
 - ・ ほこりの多い場所・直射日光の当たる場所や屋外
 - ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所 ・ 強い電波や磁気の発生する場所
 - ・ 引火性のもの (アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど) の近く
 - ・ 油煙、湯気の当たる場所 ・ 発熱器具 (ストーブ等) の近くなど高温になる場所
 - ・ 温度変化の激しい場所 (エアコン、暖房器具のそば)
 火災・感電・事故・故障・転倒・けがの原因となります。
- ACアダプターが破損したら使用しない。
テクニカルホットライン (P.33) にお問い合わせの上、専用ACアダプターをお使いください。



禁止

- 身体の不自由な人だけの使用は避ける。
- 途中で気分が悪くなったり肌に異常があらわれた場合はただちに使用を中止し、治らない場合は医師に相談する。



必ず守る

- 機器（本体ベルト、本体コントローラー等）の上に重い物を置いたり、乗ったり、立ったりしない。
故障の原因になります。



衝撃禁止

- 子供には使わせない、また遊ばせない。
- 本体、充電ケーブル、ACアダプターは子供の手の届かない場所に保管し、一人で使わせない。また、子供に遊ばせない。
事故・けがの原因となります。
- 自分で意思表示ができない人、皮膚感覚の低下した人に使わせない。



使用者の
制限

- 取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。
故障・けがの原因となります。



用途以外
禁止

- お客様による分解や修理・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。
修理はテクニカルホットライン（P.33）にご相談ください。



分解禁止

- 初めて使用する前は必ずプレテスト (P.18) を行なってから使用する。
- 地震や雷を感じたら電源をオフにし、充電中の際には、充電用ACアダプターをコンセントから抜く。
火災・感電のおそれがあります。
- 本製品を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにして充電用ACアダプターをコンセントから抜き、必ず修理・点検を依頼する。
火災・感電のおそれがあります。



必ず守る

- 異臭・異常発熱したときは使用しない。
そのまま使用すると破損・発火の原因となります。



異臭・異常
発熱時
使用禁止

注意 (ご使用、保管に関して)

- 電極部を金属・物 (人体以外) にあてない。
発熱・発火・故障・破損の原因となります。
- 極端に暑い場所や寒い場所では使用しない。
使用環境推奨範囲は約 15℃～30℃です。
- 不安定な場所や転倒しやすい場所では使用しない。
けが・故障の原因となります。
- 塩素および酵素系漂白剤によるお手入れは絶対にしない。
故障の原因となります。
- 椅子の背もたれに寄りかかったり、あおむけで寝そべったりして本体コントローラーに圧力をかけない。
故障の原因となります。
- 製品に水をかけたり、水中に沈めたりしない。
故障の原因となります。
- 自動車など運転中には使用しない。
事故・けがの原因となります。
- 電源をオンにした状態で他の電気製品 (電気毛布・敷布・こたつなど) に接触させない。同時使用しない。
事故・けがの原因となります。
- 本体ベルトはねじったり、折り曲げたり、強く引っ張ったりしない。
故障の原因となります。
- 本製品の使用時は、衣類の上から使用しない。また、本製品を装着後、ベルトなどで上から締めつけすぎない。
- 強く押しあてず、一ヶ所に集中して使用しない。
必要以上に強く押し付けたり一ヶ所に集中して使用するとお肌を傷める原因となります。



禁止

- 屋外で使用しない。
本製品が故障する原因となります。



屋外禁止

- アクセサリー（ネックレス・ベルト等）は外してから使用する。
事故・けがの原因となります。
- 初めて使用するときは必ずプレテスト（P.18）を行う。慣れるまでは必ずEMSはレベル1、ヒーターは低から使用する。
刺激を感じない場合でも、無理にレベルを上げない。自身にあったレベルで使用する。
レベルは少しずつ調節してください。事故・けがの原因となります。
- お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。
使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。
お肌に合わないときはご使用をおやめください。翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- 使用中に痛みを感じる場合は、使用を中止する。
事故・肌トラブルの原因となります。
- 1部位につき1日2回まで、1回10分程度を目安に使用する。
連続で使用する場合は、10時間以上間隔をあける。
過度なご使用はお肌を傷める原因となります。
また、ヒーターを同じ箇所続けて使用した場合、低温やけどの原因となります。
あくまでも目安ですので、お肌の状態をみながらご使用ください。
- 長さ調整ベルトの面ファスナーで衣類や肌を傷つけないよう注意する。
- 使用後は必ず電源を切り、毎回「使い終わったら」（P.26）を参照して、製品に付着した汚れなどを取り除く。
肌トラブル・故障の原因となります。



必ず守る

- 本体コントローラー、リモコンを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。



水かけ
禁止

- 火のそばや炎天下、浴室などの高温多湿の場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。
また、火中投入・加熱・高温での充電・使用をしない。熱器具に近づけない。
本製品は充電式電池を内蔵しています。発熱・発火・破裂・動作不良の原因となります。



発火注意

警告 (電源に関して)

- ACアダプターおよび充電用USBケーブルを破損、加工、束ねるなど無理に力を加えない。

重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、ACアダプターおよび充電用USBケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。



無理な
扱い禁止

- ACアダプターおよび充電用USBケーブルが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

修理はテクニカルホットライン (P.33) にご相談ください。



傷んだ
コードプラグ
使用禁止

- ACアダプターや充電用USBケーブルを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



水かけ禁止

- 必ず交流100～240Vで使用する。(無料修理は国内のみ)
ACアダプターおよび充電用USBケーブルは根元まで確実に差し込む。

火災・感電・事故の原因となります。

- 必ず専用のACアダプターおよび充電用USBケーブルを使用する。
ACアダプターは、壁面コンセントに直接差し込み、タコ足配線しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- 充電端子に水や異物が付着していないことを確認してから充電する。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- 万一、異常が発生したら、電源をすぐに切る。

動作不良・発煙・異音・異臭がするなど、異常状態のまま使用しないでください。



必ず守る

注意 (電源に関して)

- ACアダプターおよび充電用USBケーブルを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く(金属部に触れないようにする)。また、濡れた手で抜き差しはしない
感電・ショート・発火・故障の原因となります。
- お手入れするときは必ず電源をオフにし、充電後使用しないときは、本体コントローラーからACアダプターと充電用USBケーブルを抜く。また、濡れた手で抜き差しはしない。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 使用しないとき・お手入れするときは必ず電源をオフにし、プラグを抜く。
充電が終わったときはACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 停電した時は、直ちに電源をオフにし、充電用ACアダプターをコンセントから抜く。
事故のおそれがあります。
- 機器を移動する時は、電源スイッチを切り、充電用ACアダプターをコンセントから抜く。
感電・事故の原因となります。



■ 海外でのご使用について

警告

- 必ず交流100～240Vで使用する。(無料修理は国内のみ)
ACアダプターおよび充電用USBケーブルは根元まで確実に差し込む。
火災・感電・事故の原因となります。



- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用する。
発熱・発火・故障の原因となります。



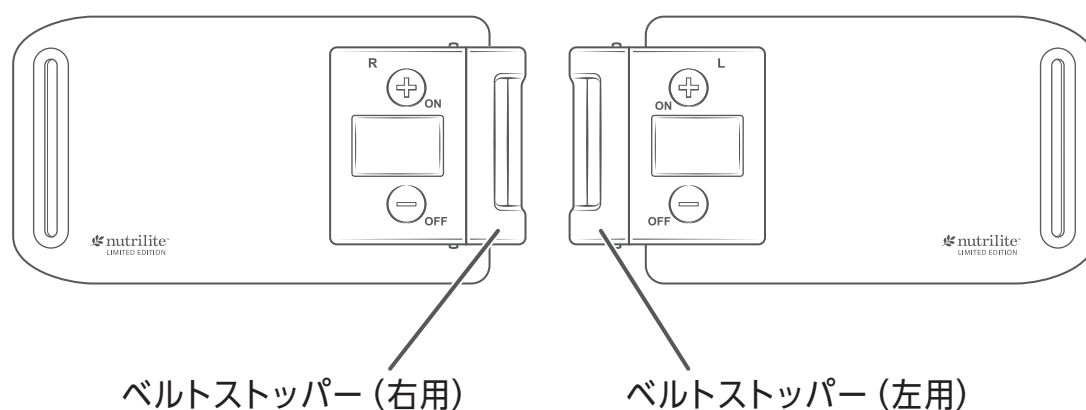
■ 各部のなまえとはたらき

本製品および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

■ 本体

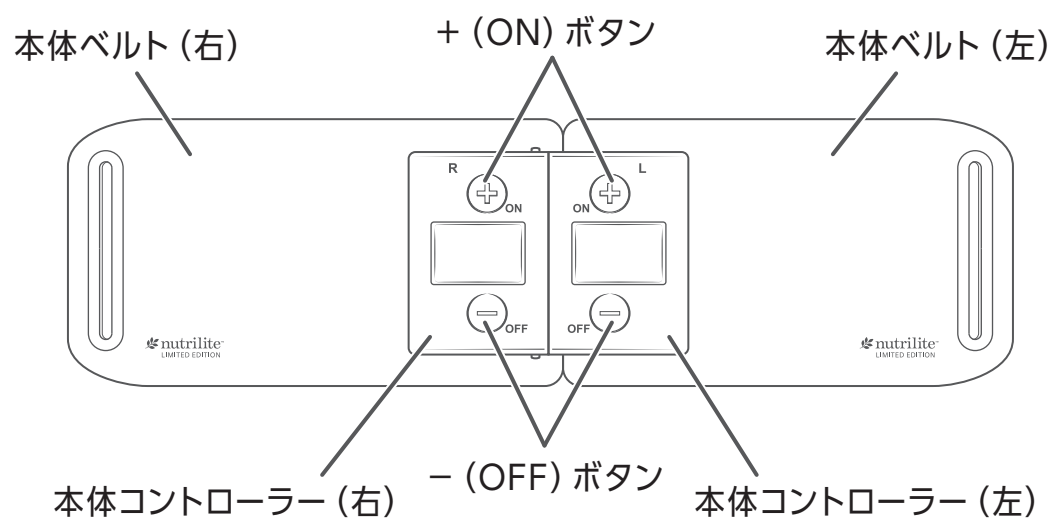
● おもて面（本体コントローラー分離時：太もも使用時）

本体コントローラーにベルトストッパーを取り付ける。

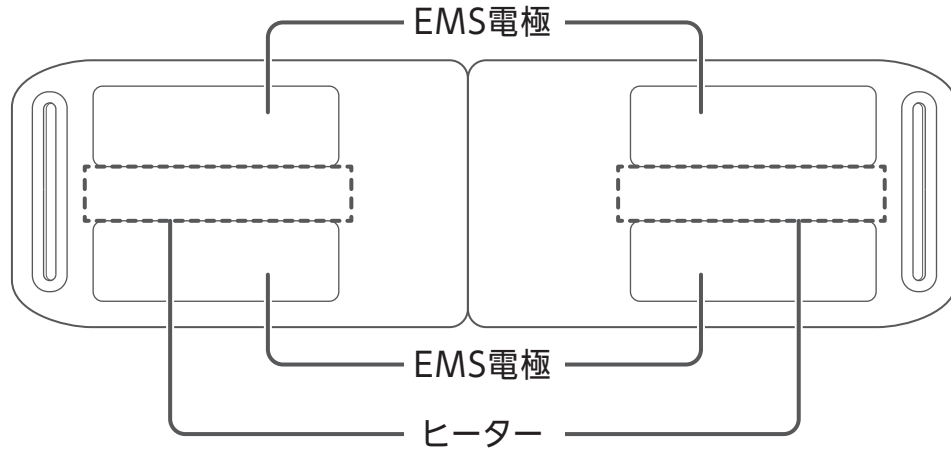


● おもて面（本体コントローラー連結時：腹部・背部使用時）

本体コントローラー同士を連結する。



●うら面

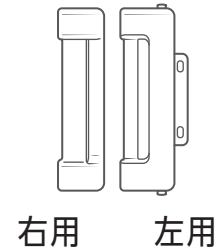
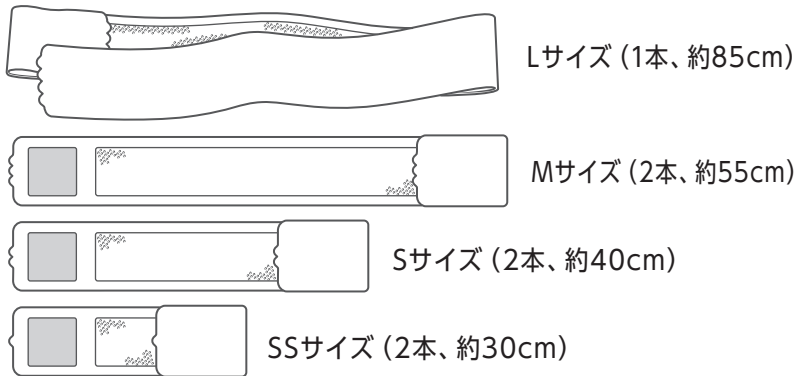


注意

- EMS電極部は水スプレーまたは水に濡らした布やノンアルコールのウェットティッシュなどで十分に湿らせてから使用すること。使い終わった後は、水分や汗を拭きとって、必ず乾燥させてください（水分が残っていると製品寿命を縮めます）。

付属品

- 長さ調整ベルト（4種、計7本）
ベルトの両端の波カットの数でサイズの見分けができます。
L：4個、M：3個、S：2個、SS：1個
- ベルトストッパー
（太もも使用時のみ使用）



- 充電用ACアダプター*
- 充電用USBケーブル*
- リモコン（P.16参照）
- リモコン用電池（CR2025）
- 水スプレーボトル
- 収納袋
- 取扱説明書（保証書付）



※本製品専用です。



※本製品専用です。

はたらき

オートオフ機能

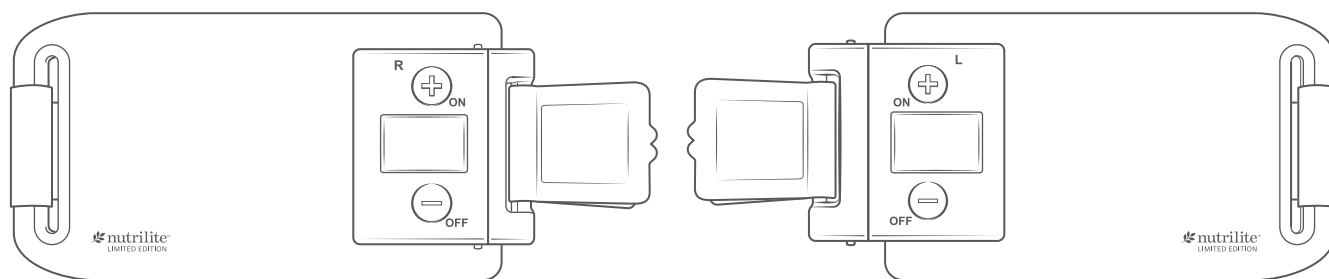
- ・電源オンから約10分後に電源がオフになります。
- ・ヒーターオフ、EMSレベル0のまま約3分経過すると、電源がオフになります。
- ・EMS一時停止のまま約3分経過すると、電源がオフになります。

肌検出機能

- ・本体ベルトのEMS電極が身体から離れているとEMS出力が0になり、モード表示が点滅します。
- ・EMS電極が肌に触れると、徐々にEMS出力が復帰します。
- ・EMS電極が身体から離れている時間が約3分経過すると、電源がオフになります。

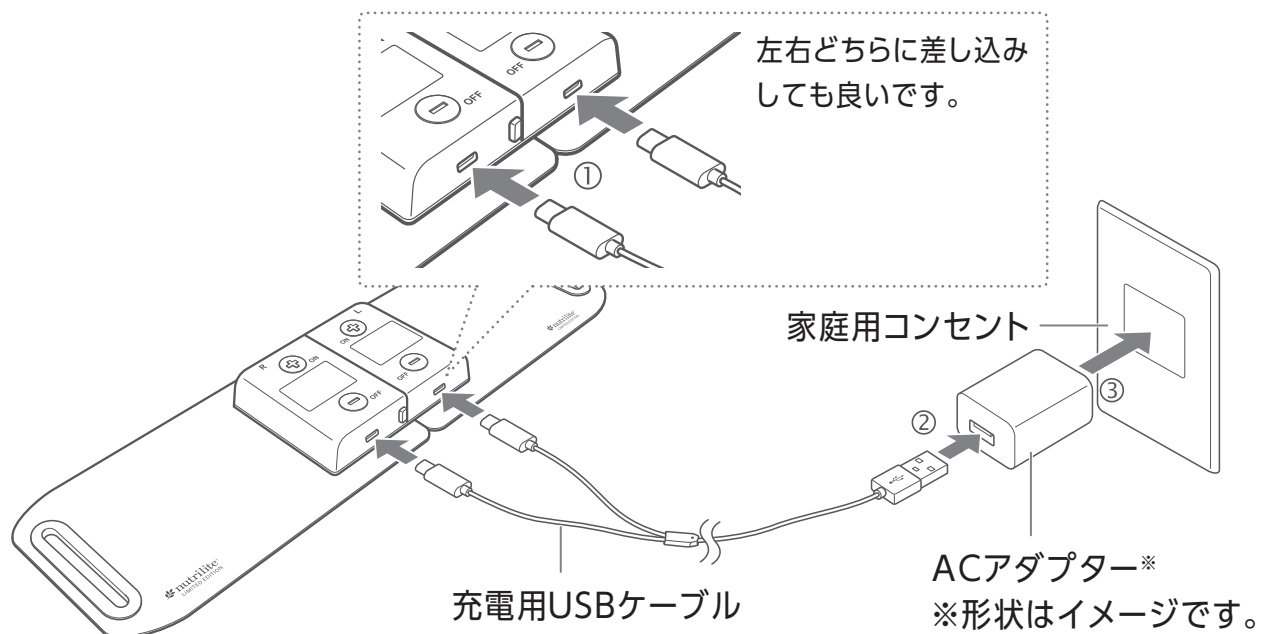
長さ調整ベルトについて

長さ調整ベルトのサイズは、横の波カットで区別できるようになっています。
長さ調整ベルトをベルトストッパーに通して面ファスナーをとめてください。



■ お使いになる前に

充電する



準備

充電中	電池充電表示が点滅します。
充電完了時	電池充電表示（Fの文字）が1分間点灯し、その後消灯します。
充電時間	約2.5時間※
動作時間	1時間（ヒーターONの場合）、4時間（ヒーターOFFの場合）※
動作中	本体コントローラーの電池充電表示が充電残量に応じて減っていきます。

※ 電池残量や充電環境によって、充電時間や動作時間は前後します。

- 購入後初めて充電するときは、完全に充電が完了してからご使用ください。
- 初めて使用するときや長期間使用しなかったときは、満充電でも短時間しか使用できないことがあります。その場合は、再度充電してからご使用ください。
- ACアダプターと充電用USBケーブルは付属のものをご使用ください。

注意

- 本製品と充電用USBケーブルに水滴などがついていない場合は、しっかり拭き取ってください。水滴などが残ったまま充電すると、故障の原因となります。
- 充電中の製品使用はできません。充電が完了してからお使いください。

本体コントローラーのボタンについて

ボタン	設定	本体コントローラーLED表示
+ (3秒以上長押し)	電源オン (連結時は左右どちらでも一方だけで両方の電源が入る)	すべてのLEDが1秒点灯
- (3秒以上長押し)	電源オフ (連結時は左右どちらでも一方だけで両方の電源が切れる)	
+ (短押し)	EMSレベルアップ (連結時は左右どちらのボタンを押しても変更が可能、分離時は押した側のEMSのみ変更)	EMSレベル0から19まで
- (短押し)	EMSレベルダウン (分離時は押した側のEMSのみ変更)	EMSレベル0から19まで

電源オン時にはEMSレベルは0です。

リモコンの説明

リモコンはメディカラダボディ専用です。

リモコンの電池（CR2025）はリモコンに内蔵されていますが、初回使用前に電池フタ部分の透明タブを引き抜いてからご使用ください。



赤LED

リモコンボタンのどれかを押しと光ります。

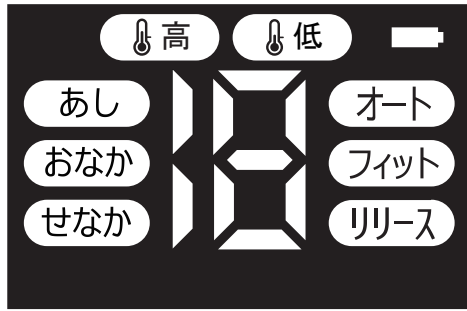
光らなくなった場合は、リモコンの電池を新品に交換してください。

透明タブ

準備

ボタン	設定	本体コントローラーLED表示
+ (短押し)	EMSレベルアップ（連結時は左右どちらのボタンを押しても変更が可能、分離時は、右のボタンであれば右側のみ、左のボタンであれば左側のみをEMSを変更）	EMSレベル0から19まで
- (短押し)	EMSレベルダウン（連結時は左右どちらのボタンを押しても変更が可能、分離時は、右のボタンであれば右側のみ、左のボタンであれば左側のみをEMSを変更）	EMSレベル0から19まで
- (3秒以上長押し)	電源オフ	
オート	オートモードに切り替わります。 EMSレベル0	本体コントローラーの「オート」LEDが点灯
フィット	フィットモードに切り替わります。 EMSレベル0	本体コントローラーの「フィット」LEDが点灯
リリース	リリースモードに切り替わります。 EMSレベル0	本体コントローラーの「リリース」LEDが点灯
停止	EMSレベル0、ヒーターオフ	
🔥 高	ヒーターが高温設定になります。	本体コントローラーの「🔥 高」LEDが点灯
🔥 低	ヒーターが低温設定になります。	本体コントローラーの「🔥 低」LEDが点灯
🔥 オフ	ヒーターをオンにしていた場合はヒーターがオフになります。	本体コントローラーの「🔥 高」「🔥 低」が消灯
おなか	部位選択がお腹、EMSレベル0	本体コントローラーの「おなか」LEDが点灯
せなか	部位選択が背中、EMSレベル0	本体コントローラーの「せなか」LEDが点灯

モードの説明



モード	特長	EMSの強さ
オート	フィット&リリースが交互に替わります。	あし：2.5～50Hz おなか、せなか：5～50Hz
フィット	「トントン」というリズムで筋肉を刺激します。	あし：2.5～10Hz おなか、せなか：5～20Hz
リリース	「ギュー」という刺激で、筋肉をストレッチします。	あし、おなか、せなか：2.5～100Hz

EMSレベルは0から19までです。

使用部位について

使用部位	ターゲットの筋肉/EMSの特長
あし	<p><大腿部> ターゲットは大腿四頭筋です。腹部より低い周波数を使用して、筋肉を刺激します。左右本体ベルトで独立してEMSが出力されます。※EMS電極を内ももにあてると、内転筋群を刺激します。</p>
おなか	<p><腹部> ターゲットは外腹斜筋、内腹斜筋、腹横筋、腹直筋です。左右本体ベルトが連携してEMSが出力されます。出力は他の部位よりも強くなっています。</p>
せなか	<p><背部> ターゲットは外腹斜筋、内腹斜筋、腹横筋、多裂筋です。左右本体ベルトが連携してEMSが出力されます。腹部と同様の周波数構成です。出力は他の部位よりも弱くなっています。</p>

お肌へのプレテスト

本製品を初めてご使用になる際は、肌トラブル防止のため必ずお肌との相性をプレテストしましょう。

1 巻きつける部位を石鹸で洗い、タオルなどで拭き取る

- シャワーや入浴後のプレテストがお勧めです。
- 完全に水分がなくなるまで、しっかり拭き取ってください。
- 使いかたについては、「使いかた」(P.19~25)を参照してください。

2 EMS電極部とお肌を水道水や浄水で湿らせる

- 付属のスプレーボトルの水を使う際は、余った水道水や浄水を毎日交換して、水を入れ替えてください。

3 すべてのEMS電極部がお肌に密着するように本製品を巻きつけ、EMS「レベル1」、ヒーター「低」で約3分間使用する

4 お肌に異常がないことを確認する

- 24時間以内にお肌に赤みやほてりを感じなければ、本製品をご使用いただけます。

注意

- 肌トラブルを防止するため、必ず使用前に実施してください。
- 実施部位に発疹、発赤、かゆみ、刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止してください。
- お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。お肌に合わないときは、ご使用をおやめください。

準備

■ 使いかた

使用の目安

1部位につき1回10分、1日2回までを目安にご使用ください。毎日ご使用できます。

同一部位に連続で使用する場合は、10時間以上間隔をあけてください。

※過度なご使用はお肌を傷める原因となります。あくまでも目安ですので、状態をみながらご使用ください。ヒーターのみの使用（EMSレベル0）であっても1日10分、1日2回までを目安にご使用ください。

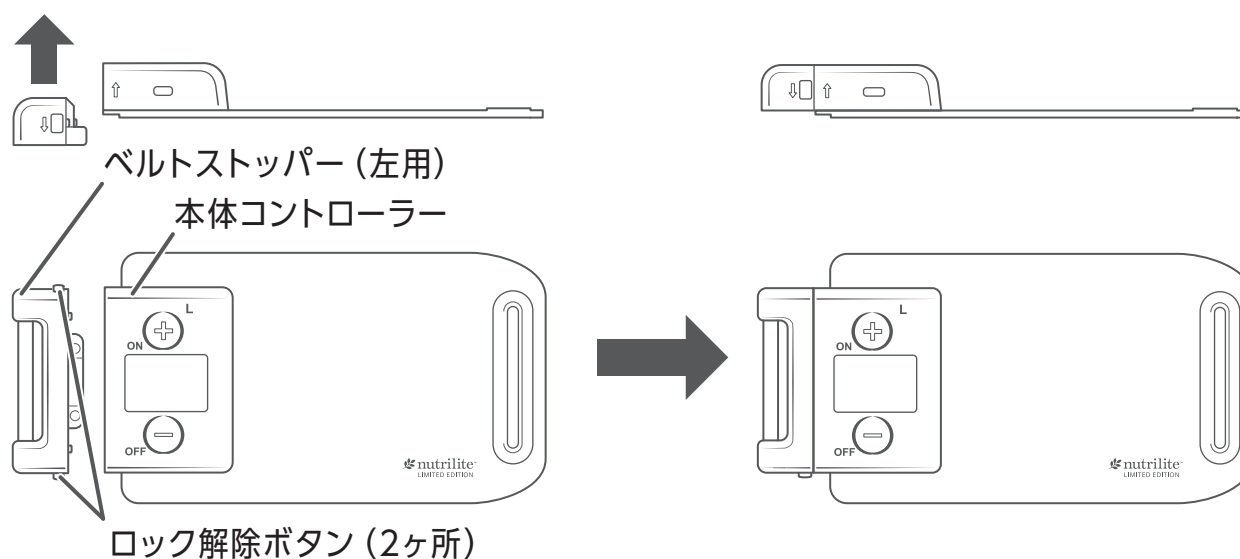
基本的な使いかた（太ももに巻く場合）

太ももに巻く場合は、左右それぞれの本体ベルトにベルトストッパーを取り付けてから、長さ調整ベルトを通します。

1 本体コントローラーとベルトストッパーを連結する

● L（左）の連結を行う

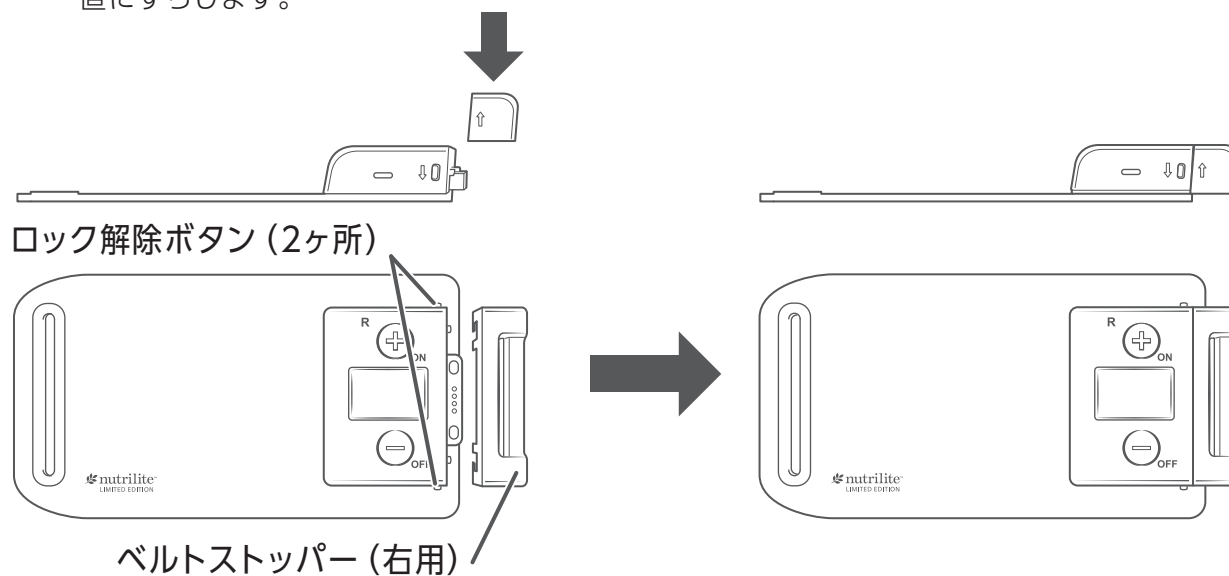
本体コントローラーとベルトストッパーの連結面を合わせ、ベルトストッパーのロック解除ボタンを押しながら、ベルトストッパーを上方向に垂直にずらします。



連結解除する時は、左手でベルトストッパーのロック解除ボタンを押しながら、ベルトストッパーを下方向に垂直にずらします。

● R (右) の連結を行う

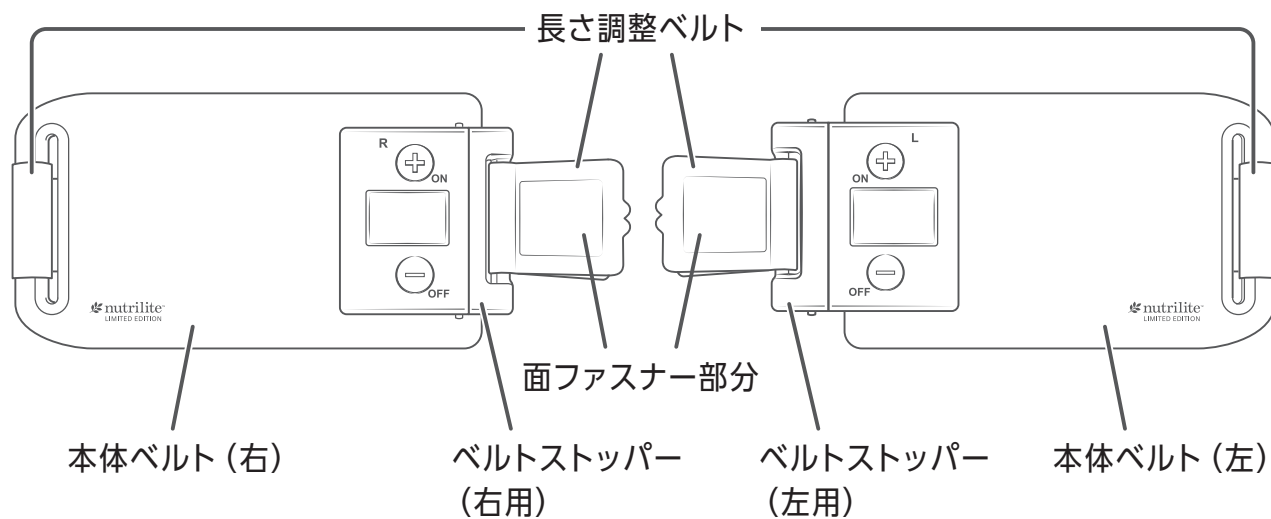
本体コントローラーのロック解除ボタンを押しながら、ベルトストッパーを下方方向に垂直にずらします。



連結解除する時は、左手で本体コントローラーのロック解除ボタンを押しながら、ベルトストッパーを上方向に垂直にずらします。

2 長さ調整ベルトを通す

- 本体ベルトとベルトストッパーに長さ調整ベルトを通し、面ファスナーテープをとめます。



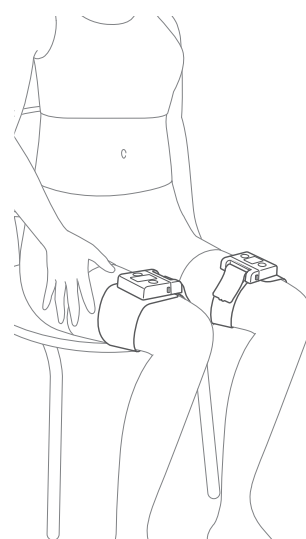
3 EMS電極部とお肌を水道水や浄水で湿らせる

- 付属のスプレーボトルの水を使う際は、余った水道水や浄水を毎日交換して、水を入れ替えてください。

使う

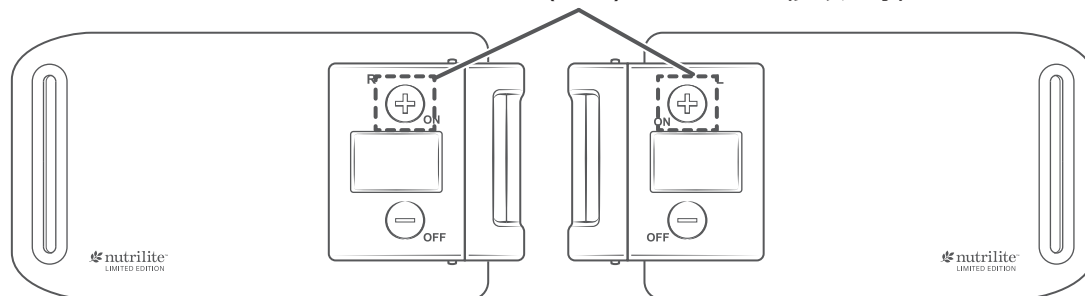
4 素肌の上から、本体ベルトを太ももに巻きつける

- M、S、SSサイズの長さ調整ベルトから選び、長さを調節してください。上下は見やすい方向でどちらでもOKです。左右は身体の左右と合わせてください。



5 電源をオンにする

+ (ON) ボタンを3秒以上押す



本体コントローラーの+ (ON) ボタンを3秒以上長押しします。

充電用USBケーブルを付けて充電中の場合には作動しません

- 電源をオンにすると「ピー」と音が鳴り、LED画面にモードが表示されます。
- 電源をオンにしたときのモードは下記のとおり設定されています。

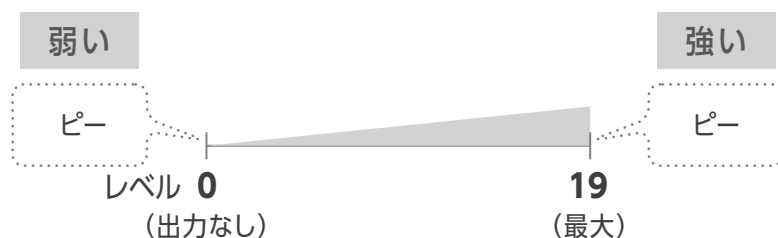
左右の本体コントローラー	部位	モード	ヒーター
分離の場合	あし	オート	オフ
連結の場合	おなか	オート	オフ

- 電源をオンにしたときのEMSレベル (強さ) は「レベル0 (出力なし)」に設定されています。

6 リモコンでモードを選ぶ



7 お好みのEMSレベル（強さ）を選ぶ



EMSレベルの選択には、本体コントローラーの+ (ON) / - (OFF) ボタンを押します (リモコンの+ (ON) / - (OFF) ボタン短押しでも同様にEMSレベルを選択できます)。

- + (ON) / - (OFF) ボタンを短押しするたびに、「ピー」と音が鳴り、レベルが切り替わります。
- レベルはLED画面に表示されます。
- EMSレベル（強さ）は19段階で調節できます。レベル0（出力なし）またはレベル19（最大）に達すると、「ピー」と音が鳴ります。
- リモコンで停止ボタンを押すとEMSレベル0、ヒーターOFFとなります。
- モードを変更したいときは、リモコンでオートボタン/フィットボタン/リリースボタンを押します。
- ヒーターを変更したいときは、リモコンで高ボタン/低ボタン/オフボタンを押します。

8 終了する

- 電源をオンにしてから約10分が経過すると、自動で電源がオフになります。
- 途中で終了したいときは、リモコンの停止ボタンを押してください。もしくは、本体コントローラーまたはリモコンの- (OFF) ボタンを3秒以上押して電源をオフにしてください。

注意

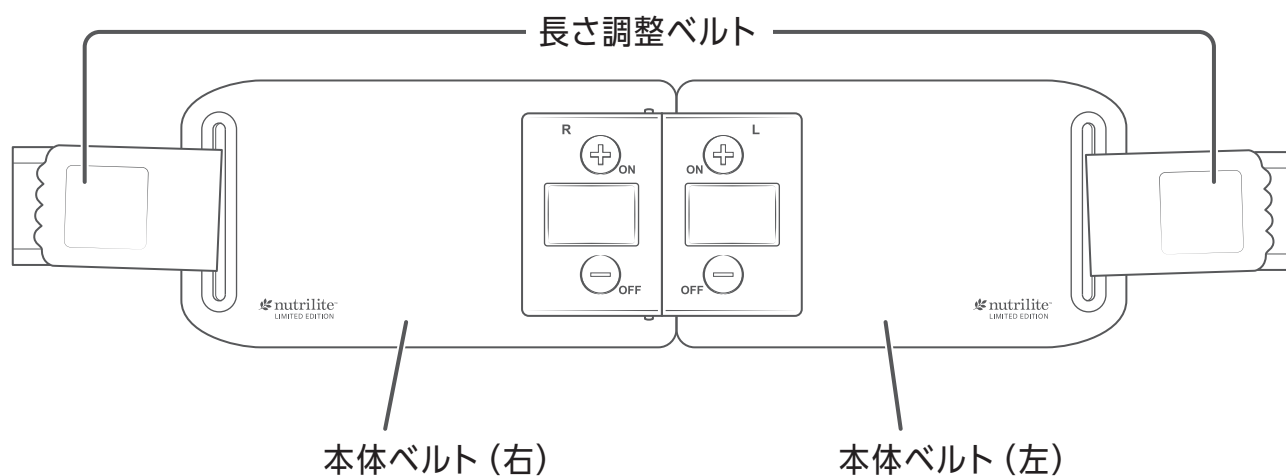
- 初めて使用する場合や使いかたに慣れるまでは、必ず「レベル1」に設定してご使用ください。
- 肌表面にピリピリとした痛みを感じた場合は、レベルを下げたり、部位をずらして使用してください。
または水・ローション・ジェルなどでお肌を湿らせてから使用してください。
そのまま使用すると、お肌を痛める原因となります。

基本的な使いかた（腹部、背部に巻く場合）

腹部、背部に巻く場合は、本体ベルトの左右を連結した状態で長さ調整ベルトを通します。

1 左右を連結した状態の本体ベルトに長さ調整ベルトを通す

- 本体ベルトの片端に長さ調整ベルトを通し、面ファスナーテープをとめます。

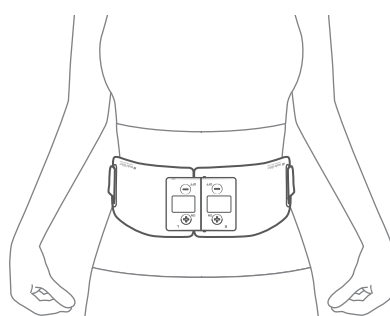


2 EMS電極部とお肌を水道水や浄水で湿らせる

- 付属のスプレーボトルの水を使う際は、余った水道水や浄水を毎日交換して、水を入れ替えてください。

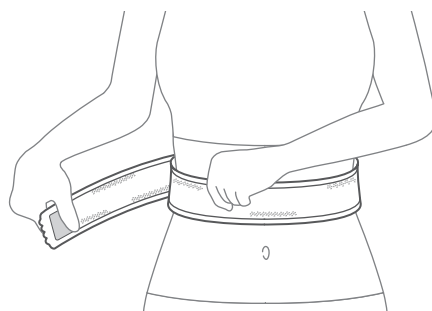
3 素肌の上から、本体ベルトを腹部、背部に巻きつける

- L、M、Sサイズの長さ調整ベルトから選び、もう一方の、長さ調整ベルトの面ファスナーをとめます。



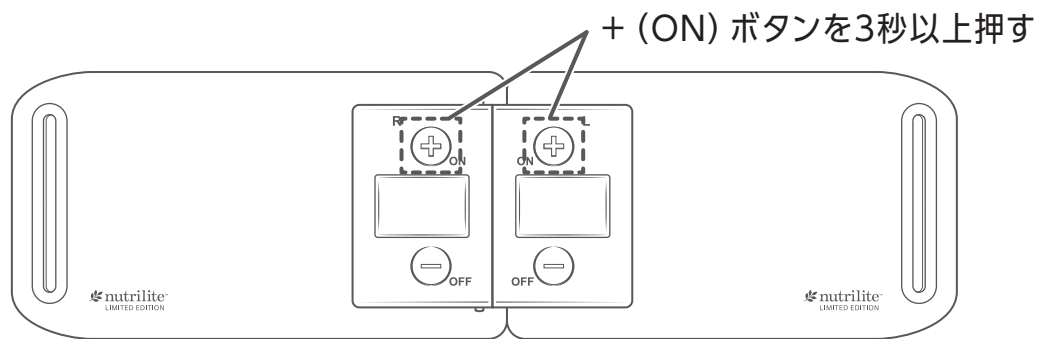
腹部につける場合

本体の上下は逆でも使用できます。逆にすると、RとLが身体と逆になりますが、本体表示部が見やすくなります。



背部につける場合

4 電源をオンにする



本体コントローラーの+ (ON) ボタンを3秒以上長押しします。

充電用USBケーブルを付けて充電中の場合には作動しません

- 電源をオンにすると「ピー」と音が鳴り、LED画面にモードが表示されます。
- 電源をオンにしたときのモードは下記のとおり設定されています。

左右の本体コントローラー	部位	モード	ヒーター
分離の場合	あし	オート	オフ
連結の場合	おなか	オート	オフ

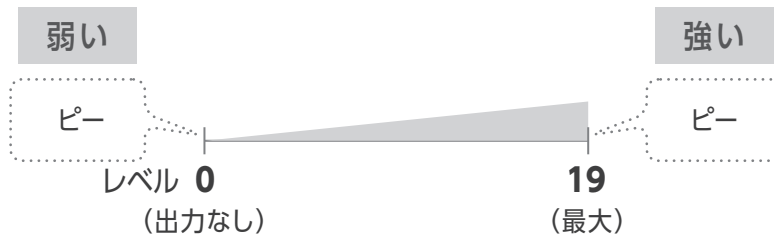
- 電源をオンにしたときのEMSレベル (強さ) は「レベル0 (出力なし)」に設定されています。

5 リモコンで部位・モードを選ぶ



使う

6 お好みのEMSレベル（強さ）を選ぶ



EMSレベルの選択には、本体コントローラーの+ (ON) / - (OFF) ボタンを押します (リモコンの+ (ON) / - (OFF) ボタンでも同様にEMSレベルを選択できます)。

- + (ON) / - (OFF) ボタンを短押しするたびに、「ピー」と音が鳴り、レベルが切り替わります。
- レベルはLED画面に表示されます。
- EMSレベル（強さ）は19段階で調節できます。レベル0（出力なし）またはレベル19（最大）に達すると、「ピー」と音が鳴ります。
- リモコンで停止ボタンを押すとEMSレベル0、ヒーターOFFとなります。
- モードを変更したいときは、リモコンでオートボタン/フィットボタン/リリースボタンを押します。
- ヒーターを変更したいときは、リモコンで高ボタン/低ボタン/オフボタンを押します。
- 部位を変更したいときは、おなかボタン/せなかボタンを押します。（取付位置は使用前に変更してください）

7 終了する

- 電源をオンにしてから約10分が経過すると、自動で電源がオフになります。
- 途中で終了したいときは、リモコンの停止ボタンを押してください。もしくは、本体コントローラーまたはリモコンの- (OFF) ボタンを3秒以上押して電源をオフにしてください。

注意

- 初めて使用する場合や使いかたに慣れるまでは、必ず「レベル1」に設定してご使用ください。
- 肌表面にピリピリとした痛みを感じた場合は、レベルを下げたり、部位をずらして使用してください。
または水・ローション・ジェルなどでお肌を湿らせてから使用してください。
そのまま使用すると、お肌を痛める原因となります。

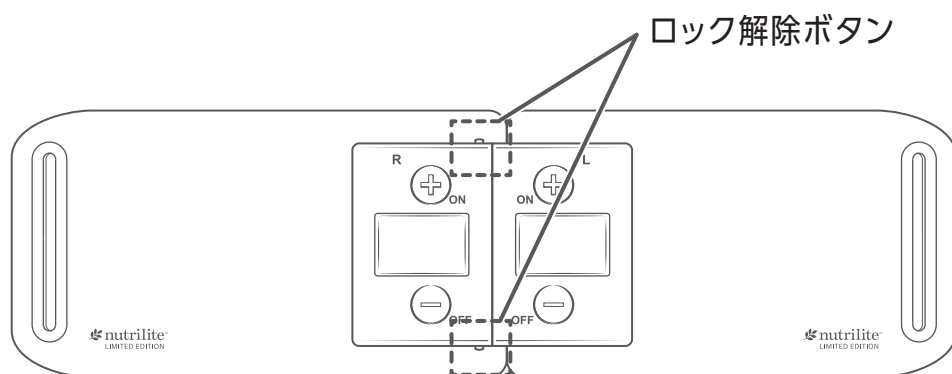
■ 使い終わったら

| お手入れのしかた

使用後は本体ベルトを清潔に保つために、毎回お手入れをしてください。
本体ベルトを拭いた際に、黒い汚れが付着することがありますが、本品のご使用には問題ありません。

1 お手入れする前に左右の連結を解除する

- ロック解除ボタン（2箇所）を押し込んで、Lマーク側を上方向に垂直にずらします。



2 水で湿らせて固くしぼった柔らかい布等で本体ベルトの汚れを拭き取る

- 汚れ等が落ちない場合は、アムウェイ ホーム™L.O.C™ ハウスクリナー 濃縮住宅・家具用合成洗剤などの中性洗剤を薄めて布に含ませ、軽く拭いてください。

注意

- お手入れの際は、必ず電源をオフにしてください。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 本体コントローラーを水につけたり、水をかけたりしないでください。
本体コントローラーは防水製品ではありません。故障の原因となります。
- 本製品をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類・磨き粉で拭かないでください。

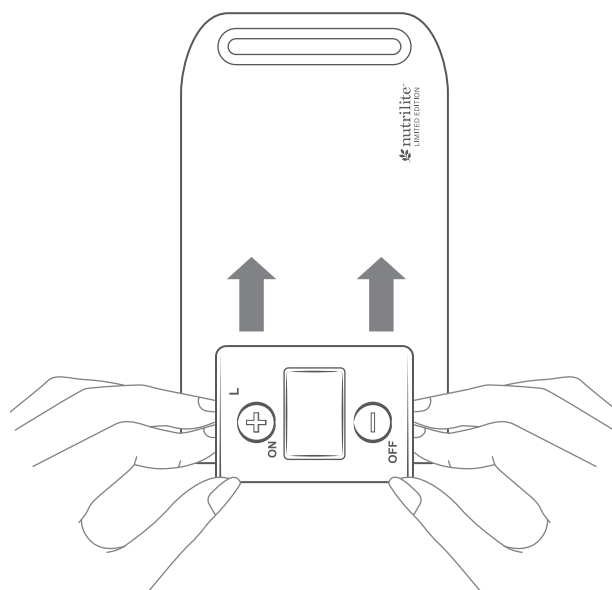


お手入れ

本体ベルトが破損・消耗した場合の取り外しかた

1 本体コントローラーを取り外す（図は左側Lの例です）

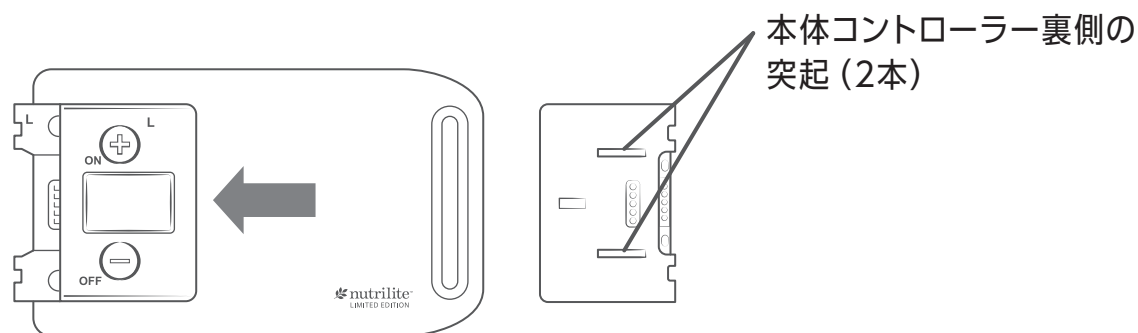
- 取り外すには本体コントローラーをスライドさせます。
- テーブルの上などに置いて本体ベルトの端を両手の中指でしっかり押さえながら、両手の親指で本体コントローラーを押してスライドさせると簡単に取り外しできます。



2 本体コントローラーを元通りに取り付けるには

①の手順を逆におこなう

- 本体コントローラーと本体ベルトに「L」と「R」の文字があります。「L」どうし（右側は「R」どうし）で取り付けます。
- 本体コントローラーの裏側にある突起を本体ベルトの溝に合わせてください。
- 本体コントローラーを本体ベルトに押し付けたまま横方向へスライドさせ、最後までスライドさせると取付完了です。



保管のしかた

- 本体ベルトは乾かしてから保管してください。濡れたまま保管すると本体ベルトの劣化の原因となります。
- 使用しないときは、電源をオフにし、ACアダプターと充電用USBケーブルをコンセントから抜いてください。
- 長期間使用しないときは、本製品の使用後のお手入れをしてから保管してください。
- 本製品に付着した汚れはしっかり拭きとってから保管してください。
- お子様の手の届かない場所、風通しの良い乾燥した清潔な場所に保管してください。
- 高温多湿の場所（火のそばや炎天下、浴室など）に放置しないでください。
- 保管の際は本体ベルトを折り曲げないようにしてください。折り曲げて保管すると断線等故障の原因となります。

保守・点検について

- 長期間使用していなかったときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してからご使用ください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.29)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、テクニカルホットライン(P.33)までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はテクニカルホットラインまでご相談ください。

■ お知らせ

故障かな?と思ったら

本製品をご使用中に異常を感じたら、以下の症状がないかご確認ください。

こんな症状	考えられる原因と対処法
EMSが弱い (感じない)	● + (ON)ボタンでEMSレベルを上げてください (P.22、P.25)。
	● EMS電極が正しくあたっていません。正しくあててください (P.21、P.23)。
	● お肌の水分量が不足しています。水スプレーかノンアルコールのウェットティッシュで湿らせてください。
	● 衣服の上に巻き付けるのではなく、素肌にあててご使用ください。
	● 電池残量が少なくなっています。充電してください (P.14)。
EMSが強い (ピリピリする・痛い)	● - (OFF)ボタンでEMSレベルを下げてください (P.22、P.25)。
	● お肌の水分量が不足しています。水スプレーかノンアルコールのウェットティッシュで湿らせてください。
	● 局所的にEMSが流れています。全体にEMS電極があたるようにしてください。
左右のEMSに 差を感じる	● EMS電極の汚れをふき取ってください (P.26)。
	● EMS電極が正しくあたっていません。正しくあててください (P.21、P.23)。
	● 電池残量が少なくなっています。充電してください (P.14)。
	● 筋肉量や筋肉の位置は左右で異なるため、同じ体感が得られるとは限りません。 巻き付ける位置を調整して筋肉に刺激のある位置を探してください。
電源が入らない	● + (ON)ボタンを3秒以上押してください (P.21、P.24)。
	● 電池残量がありません。充電してください (P.14)。
充電しても 数分しか使えない	● 電源をオンにしてから約10分後に、自動で電源がオフになります。
	● 電池残量が少なくなっています。充電してください (P.14)。
	● 電池の寿命です。 テクニカルホットライン (P.33) にご連絡ください。
	● 正しく充電できていません。電池充電表示が点滅して充電を開始しているか確認してください。
充電が開始されない	● ACアダプターを壁面コンセントに差し込んでください (P.14)。
	● 充電用USBケーブルを本製品に取り付けてください (P.14)。

よくあるご質問

Q 使用時間、使用頻度の目安はありますか？

A 1部位1回10分、1日2回までを目安にご使用ください。

※電源をオンにしてから約10分後に、自動で電源がオフになります。

※お肌に異常が生じていないか、よく注意してご使用ください。お肌に合わないときはご使用をおやめください。

※1回10分以内であればモード変更可能です。連続で使用する場合は、1日2回までとし、間隔を10時間以上あけてください。

Q お風呂場で使用できますか？

A 本製品は防水製品ではありません。お風呂場では使用しないでください。

Q 睡眠中に使用できますか？

A 睡眠中は使用しないでください。

Q どのくらいの強さで使用すればよいですか？

A 使い始めは必ずEMSはレベル1からご使用ください。慣れてきたらお好みのレベルに調節してください。

痛みを感じない範囲でご使用ください。

Q 左右で刺激が
異なります

A 筋肉量や筋肉の位置は左右で異なるため、
同じ体感が得られるとは限りません。
巻き付ける位置を変えて筋肉に刺激のある
位置をご自身で探してください。

Q 違和感や疲労感が
あるのですが

A EMSの刺激によるものです。
回復するまでしばらく使用を控えてください。

Q 敏感肌なのですが
使用できますか？

A 始めに「お肌へのプレテスト」(P.18)をお試
しいただき、お肌の様子を確認してください。
お肌に異常がなければご使用いただけます。
お肌に異常を感じた場合は、すぐに使用を中止
してください。ご自分での判断が難しい場合は
かかりつけの医師にご相談ください。

Q 妊娠中は
使用できますか？

A 妊娠中や出産直後には使用しないでください。

Q メディカラダウォーク
と併用はできますか？

A メディカラダウォークとの併用は可能です。

製品仕様

定格電源	DC 5V 2.0A
消費電力	約2W
使用電池	リチウムイオン蓄電池
充電時間	約2.5時間 ※充電環境によって、充電時間は前後します。
動作時間	約1時間（満充電の状態から）（ヒーターONの場合） 約4時間（満充電の状態から）（ヒーターOFFの場合） ※使用環境やEMSレベルによって、動作時間は前後します。
外形寸法	約W400×H114×D25（mm）（本体のみ）
製品質量	約240g
材質	本体ベルト：ナイロン繊維、ポリウレタン、ポリカーボネイト コントローラー：ABS樹脂（ポリカーボネイト） 長さ調整ベルト：ナイロン繊維
製造国	中国
付属品	長さ調整ベルト …………… 7本 ベルトストッパー …………… 左右1組 ACアダプター …………… 1個 充電用USBケーブル …………… 1本 水スプレーボトル …………… 1本 収納袋 …………… 1枚 リモコン、リモコン用電池 取扱説明書(保証書付)
推奨環境温度	15℃～30℃

お知らせ

■ アフターサービス

| 充電池について

- 充電池は消耗品です。(保証対象外)
- 充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命と考えられます(充電回数は300回が目安です)。
- 充電池交換をご希望の場合は、テクニカルホットライン(下記)にご相談ください。

| 廃棄について

- 本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。
- 本製品はリチウムイオン蓄電池を使用しています。



| お問い合わせ先

- 本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

テクニカルホットライン ☎ 0120-950-987 (通話料無料)

(受付時間：月～土/9:00～17:00 日・祝日はサービス休止)

携帯電話からは0570-064-632(有料)

保証について

記載内容に従って無償修理させていただくことをお約束するものです（本体ベルト、付属品は除く）。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

【無償修理規定】

- 取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償修理します。
- 保証期間内に故障が発生して無償修理を受ける場合には、テクニカルホットライン ☎ 0120-950-987にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
 - ・使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - ・お買い上げ後に落とされた場合、水没した場合などによる故障・損傷。
 - ・火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - ・一般家庭用以外（例えば業務用・店舗等での使用、事務所・研究所での使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷。
 - ・海外での使用に伴う不具合。
 - ・ご使用後のお手入れを怠ったことによる故障及び損傷。
 - ・日本アムウェイ合同会社またはABO（アムウェイビジネスオーナー）から直接購入されていない場合。

本書は、日本国内においてのみ有効です。

【ご不満による返品及び交換について】

本製品に万一何らかのご不満が生じた場合は、「100%現金返済保証制度」にそって製品を返品することができます。この制度は、「特定商取引に関する法律」に定める「クーリング・オフ」の制度を、さらに前進・徹底させた日本アムウェイ独自のルールで、ABOの場合は、一定条件のもとで、納品書兼返金・返品依頼書に表示されている受注日の1年以内を期限として、本製品を返品することができ、製品代金は全額返金されます。ただし、起算日^{※1}から30日を超えた使用済みの場合には返品することができません。プライムカスタマーの場合は、納品書兼返金・返品依頼書に表示されている受注日の翌日から45日以内は、使用・未使用にかかわらず返品することができます。なお、製品ご購入時にお支払いいただいた送料・手数料などの製品代金以外の費用は、返金の対象とはなりません。

製造上の不良が発見された場合は、同一製品と交換することができます。返品・交換に関するその他の条件・ご注意・手続き方法に関する詳細は、お手元のアムウェイ カタログ^{※2}や amwaylive.com をご参照ください。お客さまにおかれましては、お知り合いのABOにご確認ください。

※1 起算日とは、「小売伝票」の「ご契約内容確認書」、「お申込内容確認書」、「納品書兼返金・返品依頼書」または「製品」の受領日のうち最も遅い日を指します。

※2 最新のアムウェイ カタログ（発注番号8404）は、1部160円にてお求めいただくことができます。



日本アムウェイ合同会社

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1

テクニカル・ホットライン ☎ 0120-950-987

(携帯からは通話料有料 0570-064-632)

受付9:00～17:00 (日、祝日はサービス休止)

www.amway.co.jp